

No. 3096

2024-2025年度

会 長 中村 吉伸
幹 事 菅原 佳典
クラブ広報小委員長 川口健太郎



島海碩書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

令和6年12月5日 第3097回

- ・新入会員卓話：山下 理一郎君
「自己紹介」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3096回例会）

開催日 令和6年11月28日(木)

点 鐘 [中村会長]

ニコニコ箱の報告 [井上SAA]

中村君：地区大会御出席の皆様、お疲れ様でした。本日、地区大会の報告をさせていただきます。中元先生、ロータリー財団の卓話よろしくお願ひ致します。

菅原君：中元先生、本日の卓話宜しくお願ひ致します。勉強させていただきます。大相撲九州場所行ってきました。箕島出身野田君6勝1敗おめでとう。

石垣君：中元先生、ロータリー財団の卓話よろしくお願ひ致します。

岩橋君：中元耕一郎先生、ロータリー財団の卓話よろしくお願ひ致します。

上野山(捷)君：中元耕一郎様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

應地君：中元先生、卓話楽しみにしています。

橋爪(正)君：中元さん、卓話御苦労さまです。

宮井君：中元君、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

松村君：中元耕一郎様、お話楽しみです。

中元君：本日、ロータリー財団の卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

上野山(栄)君：中元先生、財団のお話楽しみです。

橋爪(誠)君：中元先生、本日の卓話ごころう様です。ロータリー財団について勉強させていただきます。今年の風邪はしつこいですね。皆様、ご自愛ください！

川口君：本日の会員卓話、中元先生宜しくお願ひいたします。勉強させていただきます。

木本君：中元先生、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

児嶋君：中元耕一郎君、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

2024-2025年度クラブ方針

「みんなの力を結集し、
未来に繋がる活動を」



次回のお知らせ

令和6年12月12日 第3098回

- ・年次総会・次年度理事会
- ・ソング：「それでこそロータリー」

嶋田君：中元先生、卓話よろしくお願ひします。勉強させていただきます。

福田君：中元さん、本日の卓話楽しみにしています。

井上君：中元先生、本日の卓話よろしくお願ひします。

出席報告

[クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長]

本日の出席者22名/25名
(うち出席規定免除者8名/8名)

会長の時間 [中村会長]

17日の地区大会では10名の皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。地区大会の報告は本日の週報に掲載しておりますのでご覧ください。

2日目のアグネス・チャンさんの基調講演は素晴らしくて、まさに奉仕の理想を再度認識できる機会となりました。アグネスさんはユニセフ親善大使として世界中で活躍されていて、戦争に巻き込まれた多くの子供たちに多大な貢献をされていて感銘を受けました。

さて今月はロータリー財団月間でありまして。ロータリー財団は正式には1928年に命名され、人道的、教育的活動のために寄付を受け付け、資金を分配する非営利団体です。ロータリー財団章典にはその使命を「ロータリアンが人々の健康を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護や貧困をなくすことを通じて世界平和を達成することである」と書かれています。本日は地区財団委員会の中元耕一郎君にロータリー財団プログラムについて解説をお願いしております。ロータリー財団を知ることはロータリアンにとって必須でございますので、知識を深めていただきたいと思います。



幹事報告

〔菅原幹事〕

- 1.国際ロータリー日本事務局
 - ・クラブ・地区支援室メッセージ[メール]
- 2.2640地区
 - ・国際ロータリーカルガリー大会 2640地区メンバーツアーのご案内
 - ・令和6年能登半島豪雨 支援金理事会での決定に寄りニコニコ会計より5万円拠出しました



- ・2024-2025年度クラブ国際奉仕委員長会議 12月7日(土) ホテルグランヴィア和歌山6階 グランメンバーにて 国際奉仕担当 福原陽司君(代理の場合は橋爪誠治君)が出席
- ・2024-2025年度 地区大会ご参加のお礼
- 3.海南東ロータリークラブ
 - ・50周年記念ゴルフ大会お礼状及び写真が届く
 - ・成績表と順位賞 (中村会長)
 - ・創立50周年記念式典の案内 (中村会長)
- 3.有田200ロータリークラブ
 - ・有田3クラブ合同例会企画書が届く [12月の理事会に上程]

【回覧物】

- ・Rotary誌
- ・各クラブ週報
- 粉河RC、田辺RC、田辺東RC

【後方 閲覧/掲示物】

- ・各クラブ例会変更

卓 話

「ロータリー財団について」

会員 中元 耕一郎 君

ロータリー財団の歴史

1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチC. クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくろう」と提案する。1928年に国際大会でこの基金がロータリー財団と改称される。1947年、ポール・ハリスが逝去し、彼の死を悼んで世界中から財団に寄付が集まり、翌年には最初の財団プログラム(高等研究奨学金)が実現した。日本での第2番目のロータリー国際親善奨学生は緒方貞子さんで、1951年ワシントンD.C.のジョージタウン大学で勉強した。また、緒方貞子さん1990年から2000年まで国連難民高等弁務官を務めた。



ロータリー財団のプログラム

- ①ポリオ・プラス(ポリオの他、はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風)
- ②ロータリー平和センター(7校)
 - ・国際基督教大学(ICU) 日本
 - ・クイーンズランド大学 オーストラリア

- ・ブラッドフォード大学 英国
 - ・カリフォルニア大学バークレー校 米国
 - ・その他
- ③補助金プログラム
- ・地区補助金
 - ・グローバル補助金
 - ・災害救援補助金・大規模災害補助金
 - ・大規模プログラム補助金

7つの重点分野

財団はロータリー財団グローバル補助金と大規模プログラムについて以下の7つの重点分野を支援する。

- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

寄付の種類

- ◎ 一般寄付 (General Giving)
 - ・年次基金 (Annual Fund) への寄付
- ◎ 制限付き寄付 (Restricted Giving)
 - ・恒久基金への寄付
 - ・ポリオプラスへの寄付
 - ・その他

年次基金のシェアシステム

2021年7月1日から有効

\$1,000 年次基金へ寄付

DDF (475) TRF (50) WF (475)

(50%) (50%)

地区補助金237.5ドルまで申請可能

グローバル補助金へのDDF拠出に対し、WFからは80%が上乗せ

ポリオプラスへの拠出に対し、WFからは50%が上乗せ

※この図は、恒久基金(シェア)の活用可能な範囲から発生したDDFは含まない。恒久基金DDFは別添付ページで。

恒久基金のシェアシステム

恒久基金 (シェア)

元金を投資 → 使用可能な投資収益 → 変化をもたらす

50% 国際財団活動資金(WF)

50% 地区財団活動資金(DDF)

グローバル補助金の申請要件

- ・実施国(現地)にロータリーがある(プロジェクトを提唱する)(ニーズの調査、補助金のマネジメント、ベトナムは例外)
- ・プロジェクト予算は3万ドル以上(462万円)
- ・7重点分野に該当する